



おさかな瓦版

No. 77
2017.5

シリーズ：エビ・カニ 第1回

ガザミ



ふーちゃんのトピックス

すいさんけんきゅう きょういくきこう こうほうしせつさいしんじょうほう
水産研究・教育機構の広報施設最新情報

ちとせ もり じょうほうかん
千歳さけますの森さけます情報館

もり かんさつえん
さかなと森の観察園

ガザミ

～泳いで潜れるおいしいカニ～



ゆでガザミ

ガザミ(📷)は、成長すると甲羅の幅が25センチ、重さが1キロを超える大型のカニです。日本や中国、韓国の浅い海の底にすんでいます。平べったい後ろ脚(遊泳脚)を使って泳ぐのが得意で、長い距離を泳いで移動する(渡る)ことから「ワタリガニ」とも呼ばれています。この遊泳脚は砂や泥に潜って隠れるのにも役に立ちます(📷、📷ワンポイント)。

今ではカニといえばズワイガニやタラバガニの方が有名ですが、ガザミは昔から食べられてきました。脚は細くてあまり身がありませんが、甲羅の中には真っ白で淡泊な身と濃

厚なカニミソがぎっしり詰まっています。特に冬がおいしい季節です。

ガザミの産卵期は5月から9月です。大きいメスは一度に400万個もの卵を産みます。

卵はメスのおなかにくっついて守られながら育ちます。2週間くらいたつとエビのような

形をした1ミリくらいのゾエアと呼ばれる幼生が生まれます。

ゾエアは10日間ほど海の中をただよい、この間に3

回脱皮します。その後、メガロパという泳ぎの得意な幼生

に脱皮し、その次の脱皮でよ



遊泳

📷 ガザミ



おんじい
ワンポイント
アドバイス

潜って隠れて泳いで逃げる

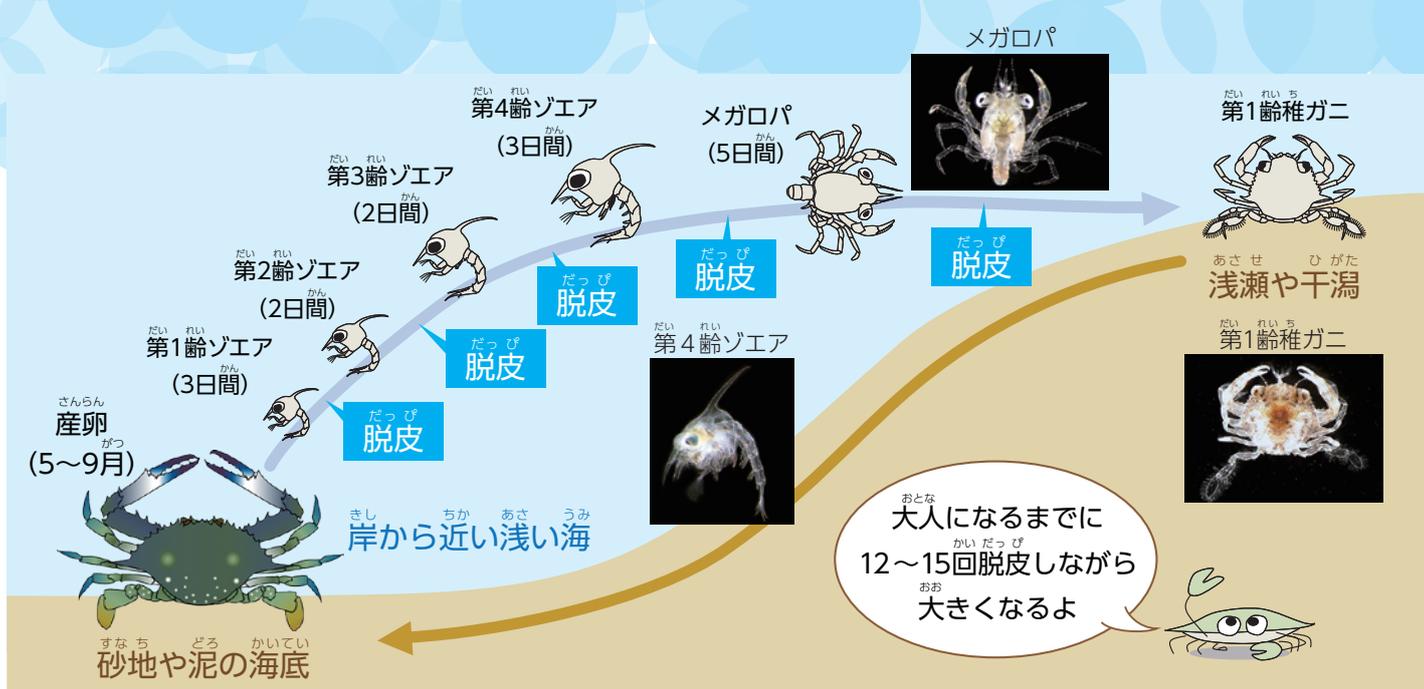
ガザミの天敵は、サメやタコの仲間じゃ。敵から隠れるために砂に潜るときは、遊泳脚で自分の甲羅の上に砂や泥をかけるのじゃ。敵に見つかってしまつて逃げるときには、遊泳脚をボートのオールのように使って水をかいて素早く横に泳ぐのじゃ。

敵におそわれたとき以外にも、ガザミはよく泳いで移動しておるぞ。時には何か月もかけて数十キロも海の中を旅するのじゃ。だから、ガザミは英語では swimming crab (泳ぐカニ) と呼ばれておる。

おんじい：ありとあらゆることを知っているナゾのさかな仙人です



砂に潜っているガザミ



ガザミの一生

うやく稚ガニと呼ばれるカニの形(約5ミリ)へと成長します。ガザミは成長がはやく、生まれて1年で甲羅の幅が15センチ以上になって卵を産みます。寿命は2年から3年です()。

ガザミは、岸から近い浅い海にすんでいるのでつかまえやすく、しかもお



いしくて高い値段がつくので漁業者に喜ばれます。ガザミを獲りながら増やしていくために、人の手で育てた稚ガニを海に放流する活動が日本各地で行われています。

水産研究・教育機構では、水産試験場や栽培漁業センターと協力して、ガザミを安定して育てる技術の開発や、効率よく放流する研究に取り組んでいます。(團重樹)



左右で違うはさみの役割

左右のはさみ脚の形を見てみると、はさみの歯の形が違うことが分かります。右のはさみの歯は丸くて奥歯のような形で、貝などの固いエサを砕くのに便利です。左のはさみの歯は牙のようになって、エサを食べやすく切るのに便利な形をしています。エサの種類によって左右のはさみを上手に使い分けて食事をしているのですね。

ガザミを見かけたときは、どちらのはさみの歯が大きいのか、チェックしてみてください。





ふーちゃんのトピックス

Fuchan's Topics

水産研究・教育機構の
広報施設最新情報

千歳さけますの森さけます情報館

新しい展示物が登場しました。さけますみちゃんの顔ハメ看板もあるよ。



顔ハメ看板



さけから卵を取り出すようすの模型

●千歳さけますの森さけます情報館

〒066-0068 北海道千歳市蘭越 9 番
☎ 0123-23-2804

★4月から休館日が火曜日に変更になりました



<http://hnf.fra.affrc.go.jp/sakemori/>

さかなと森の観察園

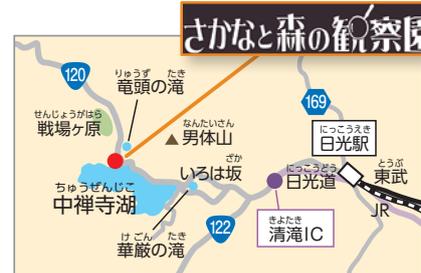
さかなと森の観察園で販売しているオリジナルTシャツに2種類の新作が加わりました。「マダコの赤ちゃん」と「ズワイガニのメガロパ幼生」です。



●さかなと森の観察園

〒321-1661 栃木県日光市中宮祠 2482-3
☎ 0288-55-0055

★竜頭の滝のすぐ近く!



<http://www.fra.affrc.go.jp/nikko/>



ふーちゃん



ふつくん：あんじい仙人のもとで修行している研究員です

おさかな瓦版 No.77 (2017年5月発行)

編集・発行：国立研究開発法人 水産研究・教育機構

質問の送り先・お問い合わせ先：広報課

〒220-6115 神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-3
クイーンズタワーB 15階

TEL. 045-227-2600 FAX. 045-227-2702
ウェブサイト <http://www.fra.affrc.go.jp/>

さかなやエビ、カニなどの水産動物や海藻のことでわからないことがあったら、広報課までハガキを送ってね。〈聞きたいことの内容〉、〈学年〉、〈住所〉、〈名前〉を忘れずに書いてね。ふつくんが「なんでもコーナー」でお答えします。

表紙写真



ガザミ



水産庁の主催する魚の国のしあわせプロジェクトに参加しています

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。